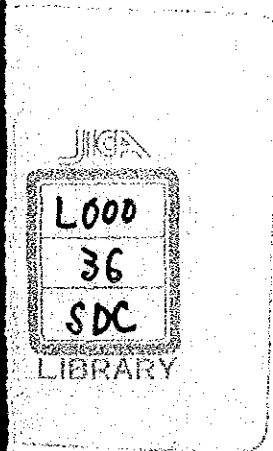


昭和53年度

技術協力センター事業実績

昭和54年3月31日現在

国際協力事業団  
社会開発協力部  
海外センター課



海・セ
J R
79 - 68

国際協力事業団	
受入 月日	5784.5.22
	1000
	365
登録No.	06749
	SDC

昭和53年度 技術協力センター事業実績

目 次

I. 技術協力センター事業概要	1
① 終 了	3
② 継 続	4
③ 新 規	7
④ 事前段階	8
⑤ センター実施図	9
II. 技術協力センター事業経費支出実績	11
① 事業部科目別支出実績表 (当年度・繰越)	13
② プロジェクト・科目別支出実績表 (当年度・繰越)	14
③ 機材供与に必要な経費支出実績表 (当年度・繰越)	21
III. 各種チーム派遣実績	23
① 各種チーム派遣支出実績	25
② 各種チーム派遣状況	26
IV. 専門家派遣実績	35
① 総括表	37
② プロジェクト別専門家派遣状況	39
③ 一時帰国実績	57
④ 子々呼寄せ実績	59
V. カウンターパート受入実績	61

JICA LIBRARY



1019111[2]

# I 技術協力センター事業概要

I. 技術協力センター事業概要

① 終了センター

番号	国名	センター名	協力分野	協力期間		専門家派遣		機材供与実績		各種手続
				当初	延長	既派遣	赴任中	年度	金額(円)	
1	タイ	タイ・モンクハ王 工科大学	マイクロウエーブ、 有線機軸 電子計算制御工学、 放送工学、伝送工学、 無線工学、 電子回路設計	35.8.24 ~38.8.23	38.2.24 ~40.8.23	75	0	47年度 、以降	198,454 0	
2	パキスタン	パキスタン電気 通信研究センター	マイクロウエーブ、 搬送電話交換 電信、電力	38.11.16 ~42.11.15	42.11.16 ~44.6.30	27	4	49年度 、以降	198,454 0	

② 継続センター〔協定、討議議事録別〕 a. 協定にもとづくもの

番号	国名	センター名	協力分野	協力期間		専門家派遣		機材供与実績		各種子 - 4
				当初	延長	既派遣	赴任中	年度	金額(円)	
1	マレーシア	マレーシア船舶機 関士養成計画	船舶工学、船舶機関等	48.12.3 ~52.12.2	52.12.3 ~55.6.2	25	4	51年度 186,063 52年度 13,133 53年度 0		
2	インドネシア	インドネシア・スラ ウェシ工業職業訓 練センター	金属加工、電気・木 工、建設、自動車整備	49.2.9 ~54.2.8	54.2.8 ~55.2.8	18	2	51年度 301,919 52年度 28,490 53年度 0	エバリエーション(4名 53.11.6~53.11.20)	
3	スリランカ	スリランカ高等 水産講習所	漁業、機関、操縦等 技術者の養成	49.4.15 ~53.4.15	53.4.16 ~55.4.15	21	7	51年度 130,531 52年度 25,367 53年度 0	計画打合せ(4名 53.11.28~53.12.13)	
4	パルー	パルー水産加工 センター	水産物の食用向製品 の開発、塩干品等の 水産加工研究	51.10.13 ~55.10.12		14	9	51年度 97,135 52年度 40,588 53年度 0		
5	大韓民国	韓国大田職業訓 練院	溶接、電気、機械化上 電子、機械	51.3.6 ~55.3.5		15	6	51年度 287,888 52年度 129,871 53年度 0	巡回指導(7名 53.10.30~53.11.20)	
6	エジプト	エジプトシوبر 機械整備職業訓 練センター	金属加工、織維 電気	52.1.30 ~57.1.29		10	8	51年度 94,661 52年度 81,310 53年度 37,296		

6 討議議事録にもとづくもの

番号	国名	センター名	協力分野	協力期間		専門家派遣		機材供与実績		各種サービス
				当初	延長	既派遣	赴任中	年度	金額(千円)	
1	トルコ	トルコイスタンブール 水産職業高校	水産教育、水産増殖 漁業	48.6.21 ~50.6.20	50.6.21 ~54.6.20	24	2	51年度 52年度	63,136 64,209	
2	サウジアラビア	サウジアラビア王国 リヤド電子工業高校	ラジオ、テレビ、 電気通信、電子計測	49.6.12 ~	—	6	0	51年度 52年度	0 0	計画打合せ(5名53.3.12~53.3.31)
3	ケニア	ケニアMIS上級 技術訓練センター	機械、電気工事仕上	50.5.26 ~54.5.25		6	4	51年度 52年度 53年度	76,109 20,207 17,754	巡回指導(3名53.10.30~53.11.20)
4	イラク	イラク電気産業 訓練センター	エレベータ、冷凍空調 機器、一般電子(テレビ、電卓、ラジオ)	50.9.7 ~53.9.6		20	8	51年度 52年度	123,243 27,164	計画打合せ(4名54.1.31~54.2.23)
5	フィリピン	フィリピン窯業 研究開発センター	窯業	51.7.16 ~55.7.15		16	7	51年度 52年度	0 153,803	巡回指導(4名53.7.7~53.7.12)
6	マレーシア	マレーシアMARA ジョホールバル 職業訓練校	船舶機関、落持(造船) 電気	51.9.14 ~55.9.13		3	4	51年度 52年度 53年度	0 89,185 28,144	

番号	国名	センター名	協力分野	協力期間		専門家派遣		機材供与実績		各種子一〇
				当初	延長	秘派遣	赴任中	年度	金額(円)	
7	エジプト	アラブ海運大学校	海員訓練センター(甲板部門, 機関部門, 電気部門), 航海学部 機関学部	51.11.6 ~51.11.5		12	6	51年度 52年度 53年度	0 132,902 89,917	
8	タイ	タイ家具産業振興センター	家具製造, 家具デザイン	51.11.25 ~54.11.24		10	8	51年度 52年度	0 106,852	
9	フィリピン	フィリピン道路交通訓練センター	交通計画, 交通工学 交通管理	52.4.12 ~56.4.11		35	9	51年度 52年度 53年度	0 73,356 226,224	
10	パラグアイ	パラグアイ職業訓練センター	木工, 機械, 自動車整備, 電気, 電子, 配管, 冷凍機, 建築	53.2.24 ~57.2.23		8	12	51年度 52年度 53年度	0 0 47,192	
11	タイ	東北タイ職業訓練センター	自動車, 農業機械, 板金, 溶接, 機械, 電気, 電子, 建築, 建設	52.12.12 ~56.12.11		0	9	53年度	57,823	
12	シヨルダン	シヨルダン王立科学院電子工学センター ヒスセンター	電子保守研究, 電子試験研究, 電子校正 標準研究	52.12.17 ~56.12.16		6	1	53年度	97,403	
13	チュニア	チュニア国立漁業センター	漁業, 機関, 漁撈等 教育訓練, 沿岸漁業の改善	53.7.1 ~56.6.30		2	4			



③ 新規センター 1. 討議議事録にもとづくもの

番号	国名	センター名	協力分野	協力期間		専門家派遣		機材供与実績		各種子一ム
				当初	延長	既派遣	赴任中	年度	金額(千円)	
1	シンガポール	日本・シンガポール 訓練センター	計装制御 機械(保守・金型) 電気・電子	53.6.27 ~53.6.28		0	0	53年度	245.575	実施協議(7名 53.6.17~53.7.5)
2	タイ	ダイヤモンド工 科大学	データ処理, 半導体 電力工学, 日本語	53.12.12 ~57.12.11		0	1			事前調査(5名 53.8.3~53.8.17) 実施協議(5名 53.11.30~53.12.14)
3	パキスタン	パキスタン中央 電気通信研究所	電話, 電信, 無線, 伝送, 製造	54.3.22 ~59.3.21		5	0			実施協議(5名 54.3.7~54.3.28)
4	ブラジル	ブラジルSENAI 電気・電子職業 訓練センター	電気, 工業電子	54.3.29 ~57.3.28		2	0			実施協議(5名 54.3.16~54.4.5)
5	マレーシア	マレーシア金属工業 技術センター	電気クッキ, 溶接	53.8.11 ~57.8.10		7	4			巡回指導(6名 53.7.31~53.8.17)

④ 事前調査段階のもの

番号	国名	センター名	協力分野	協力期間		専門家派遣		機材供与実績		各種手続
				当初	延長	既派遣	赴任中	年度	金額(千円)	
1	ビルマ	ビルマ橋梁技術 訓練センター	構造工学 コンクリート橋工学 橋梁下部工	-	-	3	0			
2	ペルー	ペルー電気通信 訓練センター	交換、線路、伝送 放送	-	-	0	0			事前調査(5名 53.5.24~53.6.19)
3	エジプト	エジプト繊維研 究開発	機械、織物、紡績 品質管理	-	-	3	0			事前調査(5名 53.8.4~53.8.25)
4	ケニア	ケニア・ケニヤッタ 農工大学	農学 工学	-	-	0	0			事前調査(7名 53.8.10~53.8.25)
5	ヴェネズエラ	ヴェネズエラ港湾 訓練パイロット センター	港湾荷揚	-	-	0	0			事前調査(5名 53.11.25~53.12.15)

⑤ 技術協力センター実施図

昭和54年3月31日現在

図1 アジア地域

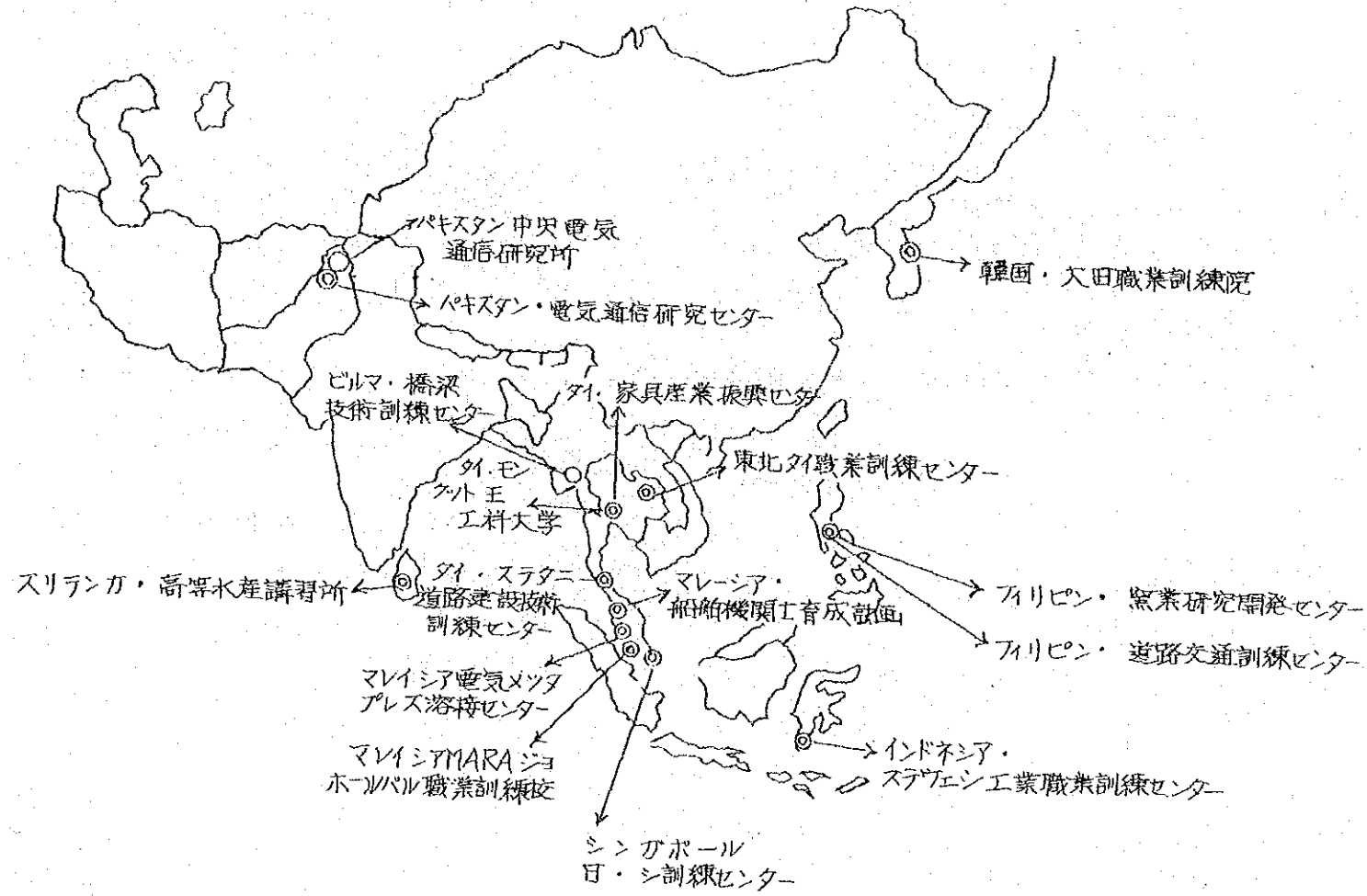
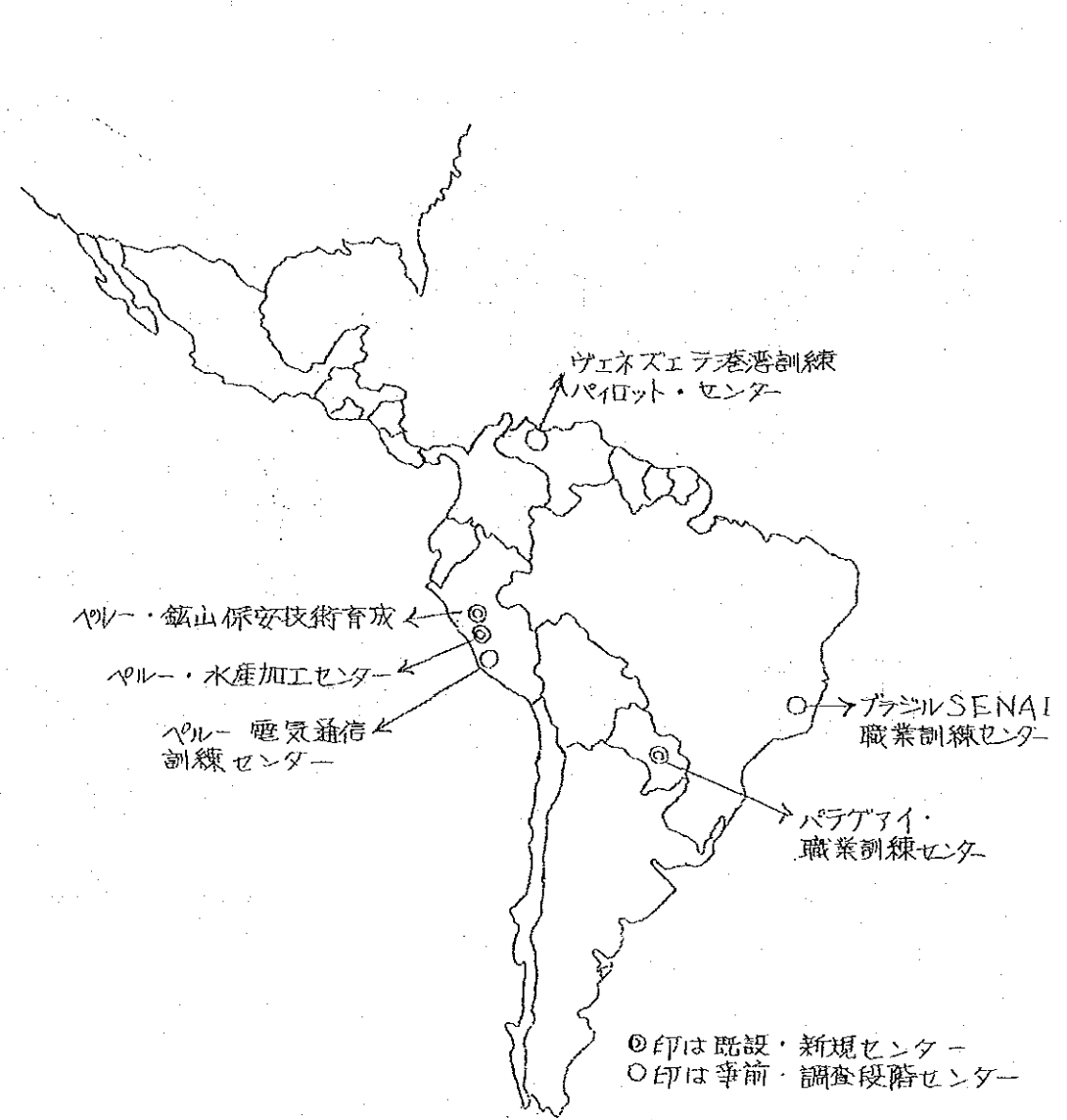


図2 中近東・アフリカ地域



図3 中南米地域



## Ⅱ. 技術協力センター事業経費支出実績

II 技術協力センター事業経費支出実績

① 事業部・科目別支出実績表(当年度・繰越)

センター(プロジェクト名)	社会開発協力部	林業開発協力部	鉱工業開発協力部	計
<b>&lt;当年度&gt;</b>				
(順) 技術協力センター費	1,541,717,997	276,576,217	351,307,503	2,169,601,717
1. 調査団派遣に係る経費	41,371,467	3,269,573	14,262,851	58,903,891
(目) 調査旅費	26,598,978	2,650,120	11,786,936	41,036,034
(目) 現地調査費	2,365,852	136,983	923,993	3,426,828
(目) 資機材購送費	2,352,520	22,470	40,030	2,415,020
(目) 報告書作成費	2,394,795	0	546,450	2,941,245
(目) 実施計画費	7,659,322	460,000	965,442	9,084,764
2. 専門家派遣に係る経費	652,959,464	208,292,946	185,898,872	1,047,151,282
(目) 派遣諸費	412,755,858	104,126,245	128,751,062	645,633,165
(目) 携行機材費	25,610,113	11,775,591	8,550,768	45,936,472
(目) 現地業務費	24,317,969	5,050,615	7,798,449	37,167,033
(目) 所属支給と補填経費	173,626,378	78,495,328	39,568,327	291,750,033
(目) 連絡会議旅費	1,239,275	0	0	1,239,275
(目) 一時帰国旅費	14,260,471	8,317,567	1,230,266	23,808,304
(目) 子女呼寄せ旅費	1,089,400	527,600	0	1,617,000
3. 機材供与に係る経費	847,387,066	65,013,698	151,145,780	1,063,546,544
(目) 機材供与費	847,387,066	65,013,698	151,145,780	1,063,546,544
<b>&lt;繰越&gt;</b>				
(順) 技術協力センター費	164,220,005	74,332,173	55,736,226	294,348,424
1. 調査団派遣に係る経費	22,432,403	839,378	3,960,736	27,232,737
(目) 調査旅費	15,643,841	0	3,131,757	18,775,598
(目) 現地調査費	1,238,672	0	580,438	1,819,110
(目) 資機材購送費	32,340	0	74,741	107,081
(目) 報告書作成費	2,746,540	468,760	174,000	3,689,300
(目) 実施計画費	2,771,010	70,638	0	2,841,648
3. 機材供与に係る経費	141,847,602	73,492,795	51,775,290	267,115,687
(目) 機材供与費	141,847,602	73,492,795	51,775,290	267,115,687
<b>&lt;当年度+繰越&gt;</b>				
1. 調査団派遣に係る経費	63,803,870	4,108,971	18,223,787	86,136,628
2. 専門家派遣に係る経費	652,959,464	208,292,946	185,898,872	1,047,151,282
3. 機材供与に係る経費	989,234,668	138,506,493	202,921,070	1,330,662,231
合計	1,705,998,002	350,908,410	407,043,729	2,463,950,141

② プロジェクト別・科目別支出実績表

センター(プロジェクト名)	ヒルマ橋梁技術 訓練センター	インドネシア・スラウェシ業 職業訓練センター	韓国天田職業 訓練 枚	マレーシア船舶操縦士 養成計画	マレーシア・MARAジョ ホールバル職業訓練技
〈当 年 度〉					
(項) 技術協力センター費	1,615,238	90,216,323	65,586,481	39,506,056	60,850,325
1. 調査団派遣に係る経費	267,435	2,622,330	4,541,973	1,750	43,930
(目) 調査旅費	0	2,105,817	1,953,078	0	0
(目) 現地調査費	0	185,118	316,385	0	0
(目) 資機材購送費	0	14,760	2,271,440	0	0
(目) 報告書作成費	0	308,975	0	0	0
(目) 実施計画費	267,435	7,660	1,050	1,750	43,930
2. 専門家派遣に係る経費	1,347,803	87,593,993	61,044,508	39,504,306	32,662,757
(目) 派遣諸費	1,132,195	54,421,191	35,171,698	27,949,047	17,432,528
(目) 携行機材費	0	2,968,011	2,884,835	770,935	1,259,558
(目) 現地業務費	87,608	2,857,722	1,467,245	2,350,340	1,865,005
(目) 所属先給与補填経費	128,000	25,722,055	21,375,664	7,997,000	12,105,666
(目) 連絡会議旅費	0	0	0	436,812	0
(目) 一時帰国旅費	0	1,625,014	145,066	172	0
(目) 子女呼寄せ旅費	0	0	0	0	0
3. 機材供与に係る経費	0	0	0	0	28,143,638
(目) 機材供与費	0	0	0	0	28,143,638
〈繰 越〉					
(項) 技術協力センター費	0	20,539,987	0	0	0
1. 調査団派遣に係る経費	0	0	0	0	0
(目) 調査旅費	0	0	0	0	0
(目) 現地調査費	0	0	0	0	0
(目) 資機材購送費	0	0	0	0	0
(目) 報告書作成費	0	0	0	0	0
(目) 実施計画費	0	0	0	0	0
3(目)材供与に係る経費	0	20,539,987	0	0	0
(目) 機材供与費	0	20,539,987	0	0	0
〈当年度+繰越〉					
1. 調査団派遣に係る経費	267,435	2,622,330	4,541,973	1,750	43,930
2. 専門家派遣に係る経費	1,347,803	87,593,993	61,044,508	39,504,306	32,662,757
3. 機材供与に係る経費	0	20,539,987	0	0	28,143,638
合 計	1,615,238	110,756,310	65,586,481	39,506,056	60,850,325

センター(プロジェクト名)	パキスタン中央電気 通信研究所	フィリピン道路交通 訓練センター	タイ・モンブット王 工科大学	東北タイ職業訓練 センター	シンガポール 日・シ訓練センター
〈当年度〉					
(項) 技術協力センター費	5,131,053	310,852,521	6,271,019	87,822,738	250,965,400
1. 調査団派遣に係る経費	362,810	674,257	2,786,115	779,520	5,390,724
(目) 調査旅費	0	0	1,945,683	0	3,980,098
(目) 現地調査費	0	0	361,312	0	222,026
(目) 資機材購送費	0	0	10,910	0	16,690
(目) 報告書作成費	0	0	456,800	0	449,000
(目) 実施計画費	362,810	674,257	11,410	779,520	722,910
2. 専門家派遣に係る経費	4,768,243	83,933,869	3,484,904	29,220,483	0
(目) 派遣諸費	3,359,620	66,641,852	914,296	21,271,500	0
(目) 携行機材費	0	1,738,393	0	1,684,138	0
(目) 現地業務費	332,457	3,391,013	299,608	524,314	0
(目) 所屬先給与補填経費	1,076,166	10,232,411	2,271,000	5,740,531	0
(目) 連絡会議旅費	0	0	0	0	0
(目) 一時帰国旅費	0	1,343,400	0	0	0
(目) 子々呼寄せ旅費	0	586,800	0	0	0
3. 機材供与に係る経費	0	226,224,395	0	57,822,735	245,574,676
(目) 機材供与費	0	226,224,395	0	57,822,735	245,574,676
〈繰越〉					
(項) 技術協力センター費	3,625,690	44,157,958	3,111,110	166,800	388,550
1. 調査団派遣に係る経費	3,625,690	0	3,111,110	166,800	388,250
(目) 調査旅費	3,219,789	0	2,424,850	0	0
(目) 現地調査費	205,921	0	324,010	0	0
(目) 資機材購送費	0	0	8,000	0	0
(目) 報告書作成費	0	0	347,500	0	378,000
(目) 実施計画費	199,980	0	4750	166,800	10,250
3. 機材供与に係る経費	0	44,157,958	0	0	0
(目) 機材供与費	0	44,157,958	0	0	0
〈当年度+繰越〉					
1. 調査団派遣に係る経費	3,988,500	674,257	5,897,225	946,320	5,778,974
2. 専門家派遣に係る経費	4,768,243	83,933,869	3,484,904	29,220,483	0
3. 機材供与に係る経費	0	270,382,353	0	57,822,735	245,574,676
合計	8,756,743	955,010,479	9,382,129	87,989,538	251,353,650



センター (orプロジェクト名)	エジプトシヨウバ機械 整備職業訓練センター	アラブ海運 大 学 技	ヨルダン王立科学院電子 工学サービスセンター	ロシアラシア王国 リマド電子工業高校	ブラジルSENAI電気 電子職業訓練センター
<当年度>					
(項) 技術協力センター費	129,414,570	169,514,200	112,233,973	2,566,950	8,210,197
1. 調査団派遣に係る経費	0	245,320	0	2,566,950	5,027,415
(目) 調査旅費	0	0	0	0	4,489,297
(目) 現地調査費	0	0	0	0	477,898
(目) 資機材購送費	0	0	0	0	12,700
(目) 報告書作成費	0	0	0	0	0
(目) 実施計画費	0	245,320	0	2,566,950	47,420
2. 専門家派遣に係る経費	92,118,388	79,291,448	14,831,203	0	3,182,782
(目) 派遣諸費	50,587,197	45,503,906	11,453,986	0	2,346,605
(目) 携行機材費	1,060,748	3,117,085	128,764	0	0
(目) 現行業務費	2,120,180	2,507,632	488,920	0	318,211
(目) 所属先給与補填経費	30,182,283	23,878,923	2,759,333	0	5,7966
(目) 連絡会議旅費	0	802,463	0	0	0
(目) 一時帰国旅費	7,665,380	3,481,439	0	0	0
(目) 子女呼寄せ旅費	502,600	0	0	0	0
3. 機材供与に係る経費	37,296,182	89,977,432	97,402,770	0	0
(目) 機材供与費	37,296,182	89,977,432	97,402,770	0	0
<繰越>					
(項) 技術協力センター費	22,815,783	16,804,014	30,660	7,430,156	852,895
1. 調査団派遣に係る経費	0	0	30,660	7,430,156	852,895
(目) 調査旅費	0	0	0	4,803,410	0
(目) 現地調査費	0	0	0	369,276	0
(目) 資機材購送費	0	0	0	15,040	0
(目) 報告書作成費	0	0	0	0	807,595
(目) 実施計画費	0	0	30,660	2,242,430	45,300
3. 機材供与に係る経費	22,815,783	16,804,014	0	0	0
(目) 機材供与費	22,815,783	16,804,014	0	0	0
<当年度+繰越>					
1. 調査団派遣に係る経費	0	245,320	30,660	9,997,106	5,880,310
2. 専門家派遣に係る経費	92,118,388	79,291,448	14,831,203	0	3,182,782
3. 機材供与に係る経費	60,111,965	106,781,446	97,402,770	0	0
合 計	152,230,953	186,318,214	112,264,633	9,997,106	9,063,092

センター(01プロジェクト名)	ビジネスエラ港湾訓練 パイロットセンター	パラグアイ職業 訓練センター	ヘルメ電気通信 訓練センター	トリコイコンパニ 木産職業高校	ケニア.NYS上級技術 訓練センター
〈当年度〉					
(項) 技術協力センター費	6,066,219	82,785,298	3,972,231	36,711,863	62,131,133
1. 調査団派遣に係る経費	5,411,719	1,241,040	85,530	0	8,440
(目) 調査旅費	4,523,905	0	0	0	0
(目) 現地調査費	394,034	0	0	0	0
(目) 資機材購送費	10,040	0	0	0	0
(目) 報告書作成費	376,920	0	0	0	0
(目) 実施計画費	106,820	1,241,040	85,530	0	8,440
2. 専門家派遣に係る経費	654,500	34,352,621	3,886,701	36,711,863	44,369,092
(目) 派遣諸費	0	27,580,802	2,849,197	15,829,099	26,311,139
(目) 機材費	0	1,337,371	0	6,718,705	1,941,370
(目) 現地業務費	0	580,271	337,504	2,740,419	2,249,520
(目) 所属先給与補填経費	654,500	3,054,177	700,000	11,423,640	13,267,063
(目) 連絡会議旅費	0	0	0	0	0
(目) 一時帰国旅費	0	0	0	0	0
(目) 子女呼寄せ旅費	0	0	0	0	0
3. 機材供与に係る経費	0	47,191,637	0	0	17,753,601
(目) 機材供与費	0	47,191,637	0	0	17,753,601
〈繰越〉					
(項) 技術協力センター費	0	37,529,860	6,826,842	0	0
1. 調査団派遣に係る経費	0	0	6,826,842	0	0
(目) 調査旅費	0	0	5,195,792	0	0
(目) 現地調査費	0	0	339,465	0	0
(目) 資機材購送費	0	0	7300	0	0
(目) 報告書作成費	0	0	1,211,445	0	0
(目) 実施計画費	0	0	70,840	0	0
3. 機材供与に係る経費	0	37,529,860	0	0	0
(目) 機材供与費	0	37,529,860	0	0	0
〈当年度+繰越〉					
1. 調査団派遣に係る経費	5,411,719	1,241,040	6,912,372	0	8,440
2. 専門家派遣に係る経費	654,500	34,352,621	3,886,701	36,711,863	44,369,092
3. 機材供与に係る経費	0	84,721,497	0	0	17,753,601
合 計	6,066,219	120,315,158	10,799,073	36,711,863	62,131,133

センター (or プロジェクト名)	ケニア・ケニヤッタ 農工大学	スリランカ 高専水産	チュニジア国立 漁業センター	ペルー水産加工 センター	シリア鶏病 予防センター
<b>&lt; 当年度 &gt;</b>					
(項) 技術協力センター費	9,294,209	98,691,359	51,082,486	126,802,372	0
1 調査団派遣に係る経費	9,294,209	3,034,103	222,080	13,390	0
(目) 調査旅費	7,601,080	2,650,120	0	0	0
(目) 現地調査費	408,979	136,783	0	0	0
(目) 資機材購送費	15,980	22,479	0	0	0
(目) 報告書作成費	803,100	0	0	0	0
(目) 実施計画費	465,070	224,530	222,080	13,390	0
2 専門家派遣に係る経費	0	79,558,759	21,392,366	107,341,821	0
(目) 派遣諸費	0	39,009,828	9,695,972	55,420,445	0
(目) 携行機材費	0	3,748,448	4,154,366	3,872,777	0
(目) 現地業務費	0	2,333,135	685,585	2,031,895	0
(目) 所属先給与補填経費	0	32,522,511	6,856,443	39,116,374	0
(目) 連絡会議旅費	0	0	0	0	0
(目) 一時帰国旅費	0	1,944,837	0	6,372,730	0
(目) 子女呼寄せ旅費	0	0	0	527,600	0
3 機材供与に係る経費	0	16,098,497	29,468,040	19,447,161	0
(目) 機材供与費	0	16,098,497	29,468,040	19,447,161	0
<b>&lt; 繰越 &gt;</b>					
(項) 技術協力センター費	0	13,582,187	538,498	60,046,548	164,960
1 調査団派遣に係る経費	0	0	538,498	135,940	164,960
(目) 調査旅費	0	0	0	0	0
(目) 現地調査費	0	0	0	0	0
(目) 資機材購送費	0	0	0	0	0
(目) 報告書作成費	0	0	467,860	135,940	164,960
(目) 実施計画費	0	0	70,638	0	0
3 機材供与に係る経費	0	13,582,187	0	59,910,608	0
(目) 機材供与費	0	13,582,187	0	59,910,608	0
<b>&lt; 当年度 + 繰越 &gt;</b>					
1 調査団派遣に係る経費	9,294,209	3,034,103	760,578	149,330	169,960
2 専門家派遣に係る経費	0	79,558,759	21,392,366	107,341,821	0
3 機材供与に係る経費	0	29,680,684	29,468,040	79,357,769	0
合 計	9,294,209	112,273,546	51,620,984	186,848,920	169,960

センター (OR プロジェクト名)	マレーシア金属工業 技術センター	ブイリン繁榮研究 開発センター	マイ 家具産業振興 センター	イラブ電気産業 訓練センター	エシプト繊維 研究開発
<b>&lt; 当 年 度 &gt;</b>					
(項) 技術協力センター費	99,721,639	114,247,824	42,730,558	13,374,691	8,970,032
1. 調査団派遣に係る経費	3,639,980	2,401,550	110,380	252,382	5,354,392
(目) 調査旅費	3,329,339	1,768,450	0	0	4,469,190
(目) 現地調査費	208,141	94,940	0	0	405,702
(目) 資機材購送費	12,000	0	0	0	18,630
(目) 報告書作成費	0	194,400	0	0	292,450
(目) 実施計画費	90,500	343,760	110,380	252,382	158,420
2. 専門家派遣に係る経費	32,745,125	54,178,687	38,615,179	55,596,241	3,615,640
(目) 派遣諸費	18,513,196	39,185,968	24,506,588	44,107,545	2,407,765
(目) 携行機材費	5,798,864	0	0	2,951,904	0
(目) 現地業務費	1,178,000	2,206,784	2,893,127	1,367,129	153,409
(目) 所属先給与補填経費	7,255,065	11,870,069	10,871,064	7,369,663	1,054,466
(目) 連絡会議旅費	0	0	0	0	0
(目) 一時帰国旅費	0	915,866	314,400	0	0
(目) 子女呼寄せ旅費	0	0	0	0	0
3. 機材供与に係る経費	63,336,534	57,667,587	4,004,999	17,526,068	0
(目) 機材供与費	63,336,534	57,667,587	4,004,999	17,526,068	0
<b>&lt; 繰 越 &gt;</b>					
(項) 技術協力センター費	0	6,157,425	4,665,000	44,913,801	0
1. 調査団派遣に係る経費	0	0	0	3,960,936	0
(目) 調査旅費	0	0	0	3,131,757	0
(目) 現地調査費	0	0	0	580,438	0
(目) 資機材購送費	0	0	0	74,741	0
(目) 報告書作成費	0	0	0	174,000	0
(目) 実施計画費	0	0	0	0	0
3. 機材供与に係る経費	0	6,157,425	4,665,000	40,952,865	0
(目) 機材供与費	0	6,157,425	4,665,000	40,952,865	0
<b>&lt; 当 年 度 + 繰 越 &gt;</b>					
1. 調査団派遣に係る経費	3,639,980	2,401,550	110,380	4,213,318	5,354,392
2. 専門家派遣に係る経費	32,745,125	54,178,687	38,615,179	55,596,241	3,615,640
3. 機材供与に係る経費	63,336,534	63,825,012	8,669,999	58,478,933	0
合 計	99,721,639	120,405,249	67,395,558	118,288,492	8,970,032

センター(或プロジェクト名)	カーナ織縫訓練センター	ブラジル織縫訓練センター	メキシコ選鉉製練技術育成
<当年度>			
(項) 技術協力センター費	9,307,167	2,115,592	840,000
1. 調査団派遣に係る経費	2,504,167	0	0
(目) 調査旅費	2,219,957	0	0
(目) 現地調査費	215,210	0	0
(目) 資機材購送費	9,400	0	0
(目) 報告書作成費	59,600	0	0
(目) 実施計画費	0	0	0
2. 専門家派遣に係る経費	308,000	0	840,000
(目) 派遣諸費	0	0	0
(目) 携行機材費	0	0	0
(目) 現地業務費	0	0	0
(目) 所属先給与補填経費	308,000	0	840,000
(目) 連絡会議旅費	0	0	0
(目) 一時帰国旅費	0	0	0
(目) 子女呼寄せ旅費	0	0	0
3. 機材供与に係る経費	6,495,000	2,115,592	0
(目) 機材供与費	6,495,000	2,115,592	0
<繰越>			
(項) 技術協力センター費	0	0	0
1. 調査団派遣に係る経費	0	0	0
(目) 調査旅費	0	0	0
(目) 現地調査費	0	0	0
(目) 資機材購送費	0	0	0
(目) 報告書作成費	0	0	0
(目) 実施計画費	0	0	0
3. 機材供与に係る経費	0	0	0
(目) 機材供与費	0	0	0
<当年度+繰越>			
1. 調査団派遣に係る経費	2,504,167	0	0
2. 専門家派遣に係る経費	308,000	0	840,000
3. 機材供与に係る経費	6,495,000	2,115,592	0
合計	9,307,167	2,115,592	840,000

③ 機材供与に必要な経費支出実績表 (当年度・繰越)

プロジェクト名	実績額	プロジェクト名	実績額	プロジェクト名	実績額	備考
社会開発分		鉱工業分		農林業分		
ケニアMYS上級技術 訓練センター	17,753,601	フィリピン農業研究 開発センター	57,867,587	スリランカ高等水産 講習所	16,078,477	
ハラブアイ職業 訓練センター	47,191,637	イラフ電気産業訓練 センター	17,526,068	タイ＝シア国立漁業 センター	29,468,060	
エジプトシヨプラ機械 整備職業訓練センター	37,296,182	マレーシア金属工業 技術センター	63,336,534	ペルー水産加工 センター	19,447,161	
マレーシアMARAショホ ールバル職業訓練校	28,143,638	タイ・家具産業振興 センター	4,004,999			
アラブ海運大学校	89,977,432	ブラジル繊維(779-77)	2,115,592			
ジョルダン王立科学院電 子工学サービスセンター	97,402,770	ガーナ繊維(779-77)	6,495,000			
東北タイ職業訓練センター	57,822,735					
シンガポール・ロビン 訓練センター	245,574,676					
フィリピン道路交通 訓練センター	226,224,395					
当年度分小計	847,387,066	当年度分小計	151,145,980	当年度分小計	65,013,698	合計 1,063,546,544
インドネシア・スラウエ 工業職業訓練センター	20,539,987	イラフ電気産業 訓練センター	40,952,865	スリランカ高等水産 講習所	13,582,187	
アラブ海運 大学校	14,804,014	フィリピン農業研究 開発センター	6,157,425	ペルー水産加工 センター	59,910,608	
エジプトシヨプラ機械 整備職業訓練センター	22,815,783	タイ・家具産業振興 センター	4,665,000			
フィリピン道路交通 訓練センター	44,157,958					
ハラブアイ職業 訓練センター	37,522,860					
繰越分小計	141,847,602	繰越分小計	51,775,290	繰越分小計	73,492,795	267,115,687
当年度分+繰越分	989,234,668	当年度分+繰越分	202,921,070	当年度分+繰越分	138,506,493	1,330,662,231

### III 各種子 — 公派遣実績

1. 各種子一ム派遣実績表

番 号	区 分	国 名	セ ン タ ー 名	人 数	日 数	期 間	繰 越 新 規 の 別	金 額
1	事前調査	ハ ル ー	ベルー電気通信訓練センター	5	25日間	53.5.26 ~ 53.6.19	繰	6,826,842
2		タ イ	タイ・モンフット王工科大学	5	15日間	53.8.3 ~ 53.8.17	繰	3,111,110
3		エ ジ プ ト	エジプト繊維研究開発	5	20日間	53.8.4 ~ 53.8.23	新	5,354,392
4		ケ ニ ア	ケニア・ケニヤン農工大学	7	16日間	53.8.10 ~ 53.8.25	新	9,294,209
5		ヴ エ ネ ズ エ ラ	ヴェネズエラ港湾訓練バロソセンター	5	21日間	53.11.25 ~ 53.12.15	新	5,411,719
6	実施協議	シン ガ ポ ー ル	日本・シンガポール訓練センター	7	20日間	53.6.17 ~ 53.7.6	新	5,390,724
7		タ イ	タイ・モンフット王工科大学	5	15日間	53.11.30 ~ 53.12.14	新	2,786,115
8		パ キ ス タ ン	パキスタン中央電気通信研究所	5	20日間	54.3.9 ~ 54.3.28	繰	3,625,690
9		ブ ラ ジ ル	ブラジル SENAI 電気職業訓練センター	5	21日間	54.3.16 ~ 54.4.5	新	5,027,415
10	巡回指導	フ イ リ ピ ン	フィリピン農業研究開発センター	4	17日間	53.7.7 ~ 53.7.23	新	2,401,550
11		マ レ イ シ ア	マレーシア金属工業技術センター	6	20日間	53.7.31 ~ 53.8.19	新	3,639,980
12	計画打合せ	ス リ ラ ン カ	スリランカ高等水産講習所	4	16日間	53.11.28 ~ 53.12.13	新	3,034,103
13		イ ラ ク	イラク電気産業訓練センター	4	24日間	54.1.31 ~ 54.2.23	繰	3,960,736
14		サ ウ ジ ア ラ ビ ア	サウジアラビア王国リヤド電子工業高技	5	20日間	53.3.12 ~ 53.3.31	繰	7,430,156
15		エ バ リ ユ エ ー シ ョ ン	インドネシア・スラウエ江業職業訓練センター	4	16日間	53.11.6 ~ 53.11.21	新	2,622,330
16	機材修理	ケ ニ ア	ケニア NYS 上級技術訓練センター	3	22日間	53.10.30 ~ 53.11.20	新	4,550,413
			韓国大田職業訓練技					



2 各種チーム派遣状況

センター名	団 員 の 構 成				調 査 内 容	主要調査地
	名 前	等級	担当分野	調査期間		
ペルー電気通信研究訓練センター (事前調査)	嶋田俊雄 三島義郎 笠原豊 島田直彦 坂下悠徽	1 1 1 2 4	総 括 国内電気通信部門 国際電気通信部門 放送部門 業務調整及び 技術協力一級	53.5.26～53.6.19 " " " "	ペルー国は電気通信分野の早期開発を推進している。しかしこれらの開発は先進諸国からの技術導入に全面的に依存しており国内技術者の養成及び技術的研究が怠られている。この為ペルー国は我々に対し電気通信研究所 (INITEL) の拡充強化を要請した本チームは本プロジェクトの可能性、及び技術協力センター方式協力としての妥当性を調査すると共に協力に必要な検討資料情報を収集することを目的とする。	リマ及び クスコ
日本・シンガポール訓練センター (実施調査)	佐久間昭明 泉山 隆 中島章夫 木村健治 栗岡英定 谷川 亨志雄 小野仁規	1 3 2 3 1 4 5	総括取扱業務訓練 全般 電 子 電 気 機 械 計 画 師 日 本 語 業務調整	53.6.17～53.7.6 " " " " " "	シンガポール国政府は、同国の工業の発展に寄与すべく中堅技術者の養成を我が国に技術協力を要請し、我が国は昭和52年11月事前調査チームを派遣した。本チームは、事前調査チームの報告結果と基に、本プロジェクトに対する技術協力計画（専任系派遣計画、機材貸与計画、研修員受入計画、センター建物建設計画、訓練内容等）を討議し、かつ、訓練実施に必要な業務調整を実施し、その結果を討議議事録（R/D）として取りまとめ、6月29日署名した。	シンガポール

センター名	団 隊 の 構 成				調 査 内 容	主要調査地
	名 前	等級	担当分野	調査期間		
シリコン産業研究開発センター (巡回指導)	吉川 恒 吉 奥田 博 熊沢 雄雄 大 山 雅 民	特-1 1-1 特-2 6-1	団 長 分析 技術 デザイン 技術 研修/システム構築	53.7.7~53.7.12 " ~ 53.7.23 " "	現在までに6人の専門家と派遣し、1億6千万円相当の機材と快車し、研修員10人と受け入れている。来る7月10日、本センターの開所式が予定されている。今回派遣される巡回指導チームは、開所式に出発すると同時に、当該プロジェクトをどのように改善していくべきか、強化していくべきかについて、現地にいる専門家にアドバイスをすると共に、彼らの担当していない分野について技術指導を行う。	マニラ
マレーシア金属工業技術センター (実地協議チーム)	佐 山 興 野 中 亮 平 原 畑 豊 長石川 又 市 服 部 哲 二 後 藤 洋	2 / / / 4 4	総 括 電気メッキ プラスチック成型 プレス加工 溶 接 業務調整及び 技術協力一般	53.7.31~53.8.17 " " " " " ~ 53.8.19	マレーシアの部局工業と育成開発のため電気メッキ、プレス成型、溶接分野の技術指導を行うと共に、巡回指導により実地指導とを行うことを目的とする。	クアラルンプール
タイモント王工科大学 (事前調査)	浩 城 淳 一 荒 井 英 輔 安 田 耕 吉 郎 矢 野 創 岩 口 健 二	3 3 2 / 4	総 括 半導体工学 データ処理工学 電力工学 業務調整及び 技術協力一般	53.8.3 ~ 53.8.17 " " " "	タイ国モント王工科大学(MIET)の核心計画(データ処理工学、半導体工学及び電力工学の3分野)につきタイ側が考えているマスタープラン及び日本側への技術協力要請内容と諸背景事情を調査し、計画の必要性と妥当性を判断、わが国の技術協力の実行可能性を検討する。 更に、協力が可能な両国の協力の基本構想を策定する。	バンコク

センター名	団 員 の 構 成				期 査 内 容	主要調査地
	名 前	昇級	担当分野	調査期間		
エジプト繊維研究所 (事前調査)	小澤敏男 岡口英夫 武瀬技貴 中村尚三 飯塚順之助	1 1 2 2 3	総 括 海外及び建設機械 紡績繊維等 繊維産業振興政策 業務調整及び技術 協力一般	53.8.4~53.8.23 " ~ " " ~ " " ~ " " ~ "	エジプト政府は、当国繊維産業の振興のため 指導機関としてエジプト国立研究センター繊維研究所部門の充実とを求め、昭和52年5月9日付公信第484号を以つて、わが国に対し、生産方法の改善、適合、技術者の育成等ならびにパイロットプラント等の機械の設置及び操作に係る技術協力を要請して来た。  これを受け わが国は技術協力の可能性が有るかと調査する。	カイロ
ケニア工科大学 (事前調査)	上之國親任 福田 穂 益田 忠雄 中川 博次 四方田 才 垂沢 弘志 萩原 久義	特 特 特 1 1 5 5	田 長 農 学 園芸農場 建築土木機械工学 農業工学 教育行政 業務調整及び 技術協力一般	53.8.10~53.8.25 " ~ 53.8.20 " ~ 53.8.25 " ~ 53.8.23 " ~ 53.8.25 " ~ 53.8.21 " ~ 53.8.25	ケニア国は第3次開発計画(1974~78年)において 農業技能訓練に重点をおいた教育制度の確立をあげその一環としてケニア工科大学の設立を計画した。我々は本大学設置協力のため取償資金協力による施設建設を決定しており、一方技術協力による人の派遣カウンターパート受入の必要性を認識し本事前調査チームは本大学設置に係る技術協力センター方式協力の必要性等並びに具体的な協力範囲等を調査する事を目的として派遣された。	ナイロビ、 ジユジャ、 モンバサ
ケニアYS上級技術訓練センター 大田農業訓練院 (巡回指導)	天野敏一 大石 明 野口 慶香雄	4 6 5	工 作 機 械 電 気 業務調整及び技術 協力一般	53.10.30~53.11.20 " ~ 53.11.4 (現地参加) " ~ 53.11.20	2センターに対し快年済みの機械に係る稼働状況調査、保守、管理指導および補修。	大田、ナイ ロビ

センター名	団 員 の 構 成				調 査 内 容	主要調査地
	名 前	等級	担当分野	調査期間		
インドネシア・スラワエシ 工業振興訓練センター (エバリュエーション)	八木 忠 巳 八木 純一郎 鈴木 弘 道 坂下 信 徹	1 2 4 4	総 括 振 興 訓 練 " " 業 務 調 整	53.11.6 ~ 53.11.21 " " "	昭和49年2月9日から本国政府およびインドネシア共和国政府の協定により開始された標記センターへの技術協力も昭和54年2月8日を以って5年間に亘る協力期間を満了する。  満了にともなう引継ぎの可能性については、協力目的の達成度と調査しインドネシア政府と折衝する必要がある。については日本政府としてエバリュエーションチームを派遣し引継ぎの可能性については延長の必要性の有無につき調査、検討し協定満了後の方針につきインドネシア政府と合意を得ることとした。	ウジュンバンタン
ヴェネズエラ港湾技術訓練センター (事前調査)	佐久間 昭 明 川 上 方 満 若 林 峻 治 天 田 博 萩 原 久 義	1 1 3 3 5	総 括 振 興 訓 練 施 設 荷 役 訓 練 業 務 調 整	53.11.25 ~ 53.12.15 " " " "	ヴェネズエラ国政府は米54年国務省計画において主要港湾の基本的拡張と急ぎ港湾混雑解決に努めている。しかし河川は施設面のみでなく人的な面にもあるところから港湾技術訓練センターの設置を計画し我が国に協力要請した。本チームは技術協力センター方式協力としての可能性、妥当性を調査すると共に具体的な協力方法について協議し、必要な情報、検討資料を収集することを目的とする。	クマナ

センター名	団 員 の 構 成				調 査 内 容	主要調査地
	名 前	等級	担当分野	調査期間		
スリランカ高専水産講習所 (計画打合せチーム)	野村正恒 藤石 超 阪口清次 水島 俊一	特一/ 1 2 5	総 括 協力企画 臨 査 組 業務調整及び 技術協力一般	53.11.28~53.12.13 " " "	本年4月から2年延長された同講習所の漁業科、水産科コースそれぞれの運営状況を把握し、ス政府の要望が強い場 定期開催の同講習所への協力について、かねてからの懸案 である増設科コース新設を含めて政府関係者より具体的な 事情聴取を行ない併せて必要な現地調査を行う。	コロンボ
タイ・モンクット王工科大学 (実施協議チーム)	結城 孝一 天野 創 安田 耕吉郎 荒井 英輔 五十嵐 禎三	3 1 2 3 4	総 括 電力工学 データ処理工学 半導体工学 業務調整	53.11.30~53.12.14 " " " "	タイ・モンクット王工科大学に対するセンター協力として の内容方法等につき詳細に打ち合せるとともにR/Dを署名 し取り交わす。	バンコク
イラク電気産業訓練 (計画 打合せ)	竹林 陽一 小林 哲郎 木下正文 下道 晶久	1 5 5 4	総 括 電気機器 一般電子 企画調整	54.2.9~54.2.23 54.1.31~54.2.18 " " 54.2.23	本件プロジェクトは昭和50年9月7日調印したR/Dに 基つきセンター建物完成までの約3年間 準備段階とし て訓練機材の供身、専任家の派遣、研修員の受入を入って きた。  このためセンター建物完成と昭和54年2月末(予定) に控え、日本側機材と機材の据付段取りについて打ち合せると共 に建物完成後更新予定のR/Dの内容について予備的協議 を行う。	バグダッド

センター名	団 員 の 構 成				調 査 内 容	主要調査地
	名 前	等級	担当分野	調査期間		
パキスタン中央電気通信研究所 (実施協議チーム)	坂澤 尚 三 飯田 明 敏 中 島 賢 三 今 西 隆 川 上 兼 弘	2 1 2 1 5	総 括 電 話 無線 伝送 電 信 業務 調整	54.3.9 ~ 54.3.28 " " " "	本プロジェクトに関しては無償資金協力と技術協力の両面 での総合的な協力を実施する旨方針が決定され無償資金協 力については昭和54年3月をもって完了する運びとなっ ている。 一方技術協力においても早期実施を計るべく技術協力ベ ースにより派遣した事前調査団(計画打合せチーム)及び短期専 門家チーム等の調査報告に基づき技術協力センターベース による協力実施のための諸調査及び協力計画等具体的な諸事 項を協議し討議議事録を締結する。	イスラマバッド
サウジアラビア王国リヤド電子 工業高校 (計画打合せチーム)	中 村 賢 二 郎 岡 口 修 工 藤 利 夫 鷗 野 英 彦 生 井 年 諸	2-1 1-2 1-2 6-1 5-1	総 括 設置 基本計画 機械 仕様書 教 育 業務 調整	53.3.12 ~ 53.3.31 " " " "	1. 教育設備 概算 仕様書の提出および内容説明 2. 今後の設置基本計画の調整および意見交換 3. 教育計画に関する意見交換	リヤド

センター名	団員の構成				調査期間	調査内容	主要調査地
	名前	等級	担当分野				
ブラジル SENAI 電気電子 職業訓練センター  (実施協議チーム)	佐藤 仁彦	2	総括兼職業訓練施設	54.3.16 ~ 54.4.5	<p>ブラジル国は、大統領により全国工業関係職業訓練機関 (SENAI) を設立し、工業分野において資金面、明瞭な面ともにすぐれた職業訓練を実施しているが、同国の外資導入による発展政策の結果、ある種の工業分野特に電気、電子分野においては、導入された高度な技術、設備に対応する高いレベルの人材養成が急務となっている。本プロジェクトは、ブラジル有数の工業発展地域であるミナス・ジエイリス州、ベロオリゾンテに、同国ではじめての高度な電気、電子部門の訓練施設を建設するにあたり、日本の同分野における高いレベルの技術と移転することを目的とする。本実施協議チームは、この目的を達成するための職業訓練センターの設立に必要な、日伯双方に係る諸条件及び我が国の協力内容等具体的な事項について日伯関係当局と協議を行ない、その結果を現地で討議議事録 (R/D) として作成、確認することを目的とする。</p>	<p>ブラジリア ベロオリゾンテ リオデジャネイロ</p>	
	五十嵐 晃一	3	電 気	"			
	津端 晴彦	5	電 子	"			
	本田 雅夫	5	自動制御	"			
	小林 雅彦	5	業務調整	"			

センター名	団 員 の 構 成				調 査 内 容	主要調査地
	名 前	等級	担当分野	調査期間		
カーニバル訓練センター (アフターケア)	成田 光夫	1	団 長 (職 種 統 括)	53.11.9~53.12.10	本職種センターについては、昭和38年5月より昭和47年5月まで、職種分野における取組訓練を実施した。今般は、同センターに対するアフターケアのため、協力の運営状況エバリュエーション及び供与機材の補修部面の供与に係る調査を行う。	カーニ首都 アフラ
	後藤 洋	4	業務調整 (エバリュエーション)	53.11.9~53.12.12		



# IV 專 門 家 派 遣 實 績

専門家派遣実績

1. 総括表 (技術協力センター賞)

国名. センター名	派 遣 区 分						国名. センター名	派 遣 区 分					
	継 続	帰 国	交 替	新 規	短 期	計		継 続	帰 国	交 替	新 規	短 期	計
ビルマ橋梁技術 訓練センター					3	3	エジプトシヨアラ機械 整備職業訓練センター	7	1	1			7
インドネシア・スラウエシ 工業職業訓練センター	2	7				9	アラブ海運大学校	4	1		2	5	12
韓国大田職業院 訓 練 院	2	4	4			10	イラク電気産業訓練				2	8	10
マレーシア船舶操縦士 養成計画	1	4	2	1		8	シヨルダン国立科学院電子 工学サービスセンター				1	6	7
マレーシア・MARAシヨホ ールハル職業訓練校	3			1		4	チュニジア国立漁業 センター				4		4
マレーシア金属工業 技術センター				3	8	11	トルコ・イスタンブー ルボ産職業高校	2	1			5	8
パキスタン中央電気 通信研究所					5	5	ケニアMYS上級技術 訓練センター	2	2	2			6
フィリピン製菓研究 開発センター	5			1	8	14	パラグアイ職業 訓練センター				12		12
フィリピン道路交通 訓練センター	6	1	1	2	20	30	ペルー水産加工 センター	8	1	1		2	12
スリランカ高等水産 講習所	3	4	4		3	14	ブラジルSENAI電気 電子職業訓練センター					2	2
タイ・モンフット工 科大学				1		1							
タイ・家具産業振興 センター	3	1		1	6	11							
東北タイ職業訓練 センター				9		9							
エジプト繊維研究開発					3	3	計	48	27	15	40	84	214

専門家派遣実績・総括表（専門家派遣費）

国名・センター名	派 遣 区 分					
	継 続	帰 国	支 替	新 規	短 期	計
パナソニック電気通信 研究センター	3	1		1		5
タイ・モンクット王 工 科 大 学		1				1
計	3	2	0	1	0	6



メンバー名： 福岡大田職業訓練院

区 別	第1回半期			第2回半期			第3回半期			第4回半期			任 期	家 族	備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
継 続				堀 野 修一 (首席顧問)									53.3.17 ~ 55.3.6	妻	一時帰国
				田 中 雄八 (電子)									52.3.31 ~ 55.3.6	妻	
帰 国	栗 林 哲夫 (溶接)												51.5.23 ~ 53.5.22	妻・子(2)	
	木 田 雅夫 (電気)												" ~ "	妻・子(2)	
交 替			宮 島 尚夫 (機械)										51.9.17 ~ 53.9.15	妻・子(1)	
			野 田 彦 (機械加工)										" ~ "	妻・子(1)	
			立 花 英明 (電気科)										53.5.15 ~ 55.3.6	妻	
			西 川 義雄 (溶接科)										" ~ "	妻・子(2)	
							丸 山 弘 (機械科)						53.8.5 ~ 55.3.6	妻・子(2)	
							岡 田 涉 (機械仕上げ)						" ~ "	妻・子(2)	

センター名：マレーシア船舶機関士養成計画

区 別	第 1 回 半 期			第 2 回 半 期			第 3 回 半 期			第 4 回 半 期			任 期	家 族	備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
継 続 帰 国				井 崎 宣 昭 (船舶工学)									53.3.7 ~ 55.6.2	妻・子 (3)	一 時 帰 国
	三 間 忠 (船舶機関士)												51.2.29 ~ 53.6.30	妻・子 (2)	
				今 出 謙 太郎 (理事長)									51.12.3 ~ 53.12.3	妻・子 (2)	
				片 山 雅 宏 (船舶機関士)									51.12.3 ~ 54.3.23	妻・子 (3)	
				木 村 正 次 ( )									53.11.19 ~ 55.6.4	妻	
交 替										石 井 勝 治 (理事長)			51.12.3 ~ 54.3.23	妻・子 (2)	
										塚 田 龍 夫 (船舶機関士)			54.3.13 ~ 55.6.4	妻・子 (1)	
										師 崎 龍 (船舶機関士)					

センター名：マレーシア・MARAジョホールバル職業訓練校

区 別	第 1 回 半 期			第 2 回 半 期			第 3 回 半 期			第 4 回 半 期			任 期	家 族	備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
継 続				船 場 尊 (顧問)									52.11.17 ~ 55.9.15	妻・子 (2)	
				山 口 昌 昭 (添 乗)									~	妻・子 (2)	
				岩 城 忠 男 (船舶機関士)									~	妻	
									古 川 正 行 (電気メカ)				53.9.26 ~ 55.9.15		

センター名：マレーシア金属工業技術センター

区別	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			任期	家族	備考	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
新規 短期										野中	亮平	(電気メッキ)	53.10.26 ~ 56.10.25			
										佐山	実	(子-77アドバンス)	53.11.5 ~ 56.11.4	妻・子(2)		
										服部	哲二	(溶接)	53.11.4 ~ 56.11.3	妻・子(1)		
													53.5.1 ~ 57.5.21			
													" ~ "			
													" ~ "			
													" ~ "			
													" ~ "			
											田中	晃	(電気メッキ公 設計指導)	53.11.7 ~ 53.11.22		
											福島	謙	( )	" ~ "		
											原畑 豊 (77メッキ金型)	54.1.25 ~ 54.9.24				
											後藤 健次 (熱処理)	54.1.25 ~ 54.2.24				

センター名：パキスタン電気通信研究センター

区別	第1回半期			第2回半期			第3回半期			第4回半期			任 期	家 族	備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
継 統  帰 新 規				佐藤	忠政	(搬送)							52.11.11 ~ 54.11.10	妻・子(1)	一時帰国
				中田	静広	(電子交換機)							52.11.11 ~ 54.11.10	妻・子(1)	
				平松	勝之	(VHF/マ170)							52.11.11 ~ 54.11.10	妻・子(2)	
				前川	昌道	(電信・電力)				松木	昭	(顧問)	54.3.10 ~ 54.3.5	妻・子(1)	
													55.8.28 ~ 55.8.27		

センター名：パキスタン中央電気通信研究所

区別	第1回半期			第2回半期			第3回半期			第4回半期			任 期	家 族	備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
短 期										友 沢	宙 三	(総括)	53.11.8 ~ 53.12.26		
										合 西	隆	(電信)	;		
										飯 田	明 敏	(電 話)	;		
										細 川	正 典	(無線伝送)	;		
										川 上	兼 弘	(業務調整)	;		



ヒンター名： フィリピン蕉葉研究開発センター

区 別	第 1 回 半 期			第 2 回 半 期			第 3 回 半 期			第 4 回 半 期			任 期	家 族	備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
継 続  新 規 短 期				江崎	弘造	(チーフ・アドバイザー)							52.8.17 ~ 54.8.16	妻・子(1)	一時帰国
				大久保	大	(応用・動物)							53.1.10 ~ 55.1.9		
				山本	隆一	(無業)							52.8.17 ~ 54.8.16	妻・子(1)	
				前田	稔	(物理試験)							52.12.20 ~ 54.12.19	妻・子(2)	
				伊藤	保男	(プログラム・アナリス)							52.12.13 ~ 55.7.15	妻	
					植野	元男 (生産技術)							53.4.17 ~ 55.4.16		
		山上	逸 (機械の据付)										53.3.8 ~ 53.4.1		
		角谷	定彦 (機械の据付)										53.3.8 ~ 53.5.7		
		加藤	一夫 ( )										" ~ "		
				伊藤	清 (示差熱分析装置の据付)								53.6.16 ~ 53.6.29		
				西田	潤市 (AA据付)								" ~ "		
				黒沢	日出雄 (AA用配管工事)								53.6.12 ~ 53.6.18		
													54.2.26 ~ 54.3.15	武田 信博 (生理電子顕微鏡)	
													54.3.25 ~ 54.4.7	草野 隆 (赤外分光光度計の据付)	

センター名：フィリピン道路交通訓練センター

区別	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			任期	家族	備考	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
帰新 交短 規 規				石戸	明	(首席顧問)							53.1.11 ~ 55.1.10	妻・子(3)	一時帰国	
				松永	典明	(交通工学)							53.1.20 ~ 55.1.19	妻		
				小林	実	(交通管理)							53.1.20 ~ 55.1.19	妻・子(1)		
				遠藤	豊孝	(交通管制)							53.5.17 ~ 54.10.31	妻・子(2)		
				波羅	芳武	(交通工学)							53.1.11 ~ 55.1.10	妻・子(1)	一時帰国	
				金文	守正	(調整員)							52.12.21 ~ 54.12.20	妻		
		椎名	彪	(交通工学)									53.1.11 ~ 53.10.31			
				柴田	正雄	(交通工学)							53.4.1 ~ 55.3.31	妻・子(2)	一時帰国	
				松原	重昭	(交通計画)							53.4.1 ~ 55.3.31	妻・子(2)		
									井田	徹	(交通計画)			53.11.1 ~ 54.2.9	妻・子(3)	
				高橋	孝男	(据付け指導)								53.6.19 ~ 53.6.26		
				越知	章矩	( )								" ~ "		
				守部	策夫	(信号機据付け指導)								53.7.3 ~ 53.7.17		
				山岸	徹	( )								53.7.16 ~ 53.7.30		
			神山	忠秋	( )								53.7.17 ~ 53.8.6			
													53.8.15 ~ 53.8.29			
													" ~ "			
													53.10.14 ~ 53.10.28			
													53.10.16 ~ 53.10.22			
													53.10.7 ~ 53.10.17			
													53.10.18 ~ 53.11.1			

区 别	第 1 四 半 期			第 2 四 半 期			第 3 四 半 期			第 4 四 半 期			任 期	家 族	備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
										安部 策夫 (管制工 事指導)			53.12.8 ~ 53.12.24		
										高橋 武次 ( )			~		
										及川 繁 峯 (掘 付け工物)			53.12.19 ~ 53.12.24		
										山下 靖 雄 ( )			~		
										渡 辺 喜 明 ( )			~		
										中野 三 男 (総括兼 )			54.3.15 ~ 54.3.29		
										黒川 光 (文 通工学)			~		
										松本 弘之 (文 通管理)			~		
										五嶺 禎三 (技 術協力一般)			~		

ビクター名：スリランカ高等水産講習所

区 別	第 1 四 半 期			第 2 四 半 期			第 3 四 半 期			第 4 四 半 期			任 期	家 族	備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
継 続				高 木	善之助	(首席顧問)							49.8.30 ~ 55.4.15		一時帰国
				小 林	正 一	(機関)							51.10.9 ~ 55.4.15		
				松 永	裕	(乾海漁 船長)							51.8.24 ~ 55.4.15	妻子(1)	
帰 国	鈴木	彦治	(漁船長)										52.2.28 ~ 53.4.15		
	関岡	幹尚	(機関付機械)										51.5.25 ~ 53.4.15	妻子(2)	
	池田	嘉弥	(業務調整)										50.1.14 ~ 53.4.16	妻子(1)	
	鈴木	直達	(漁法)										50.3.6 ~ 53.4.15	妻子(1)	
交 替				折 笠	明	(漁具)							52.4.6 ~ 55.4.15		
				佐 藤	富保	(機関)							53.4.6 ~ 55.4.15		
				吉 日	昌 司	(漁船長)							53.4.6 ~ 55.4.15		
				笠 岡	号	(調整員)							55.4.6 ~ 55.4.15		
帰 国 期	山 田	正彦	(漁具)										52.5.28 ~ 53.4.15		
									岡 田	徳 男	(冷凍 機械)		52.11.2 ~ 53.12.3		
									小 塚	邦 彦	( , )		53.11.2 ~ 53.12.3		

センター名： タイ・モンフット王工科大学

区別	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			任期	家族	備考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
帰新	国規				久保田	浩資	(電子計算機)						53.1.17 ~ 54.1.16		技術場カセンター費による派遣専門家に切りかえ
												久保田浩資 (自帯顧問(コンピュータ工学))	54.1.17 ~ 56.1.16		

センター名： タイ 家具産業振興センター

区別	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			任期	家族	備考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
帰新	国規				伊藤	利一	(デザイン)						52.10.8 ~ 54.12.7	専 専・子(2)	
								石渡	喜久治	(木材乾燥)					
帰新	短期				古川	勲	(木材加工)						52.10.8 ~ 54.12.7	専	
			岩本	羊				(4-F.インジニア兼木材加工)							
										島田	常雄	(木材機械加工)	53.11.10 ~ 54.11.24		
										藤田	明彦	(乾燥装置の据付)	53.11.8 ~ 53.12.5		
										山崎	信利	(ボラの据付)	~ ~		
											藤田明彦	(莫産装置据付)	54.3.20 ~ 54.4.16		
											木村正一	( )	~ ~		
											大木進	( )	~ ~		
											三沢 慧	(木工機械乾燥)	54.3.28 ~ 54.4.10		

センター名: 東北タイ職業訓練センター

区別	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			任期	家族	備考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
新規													53.12.21~56.12.15	専	
													53.12.21~56.12.15	専	子(2)
													53.12.21~56.12.15	専	子(1)
													54.2.14~56.12.15	専	子(3)
													" ~ "	専	子(2)
													" ~ "	専	子(2)
													" ~ "	専	
													54.3.7 ~ "	専	
													" ~ "	専	子(1)

センター名： Eジプトショブラ機械整備職業訓練センター

区別	第1回半期			第2回半期			第3回半期			第4回半期			任 期	家 族	備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
継 統  帰 国 替 夫				小 山 拓 治	(首飾職 磨)								52.5.20 ~ 55.5.19	妻・子(1)	一時帰国
				今 富 照 雄	(金属加工 機械)								52.9.23 ~ 55.9.22	妻・子(1)	、
				藤 本 慈	(金属加工)								52.5.20 ~ 55.5.19	妻・子(2)	、
				野 中 史 郎	(電気課 程)								52.1.16 ~ 55.1.15	妻・子(1)	、
				梅 井 康 士	(電 気)								52.3.17 ~ 55.3.16	妻・子(2)	一時帰国
				塚 崎 英 俊	( )								、 ~ 、	妻・子(2)	、
				田 屋 耕 作	(金属加工 機械)								52.9.23 ~ 55.9.22		、
			大志万 勇次	(調整員)									52.5.20 ~ 53.10.31	妻・子(1)	
								竹 内 喜 久 男	(調整員)				53.10.6 ~ 55.10.1	妻	

センター名：アラブ海運大学校

区 別	第 1 四 半 期			第 2 四 半 期			第 3 四 半 期			第 4 四 半 期			任 期	家 族	備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
継 統  帰 国  新 規 期				小 嶋 信 昭 (首席 顧問)									52. 5. 6 ~ 54. 5. 5	妻	一時帰国
				鈴木 孝 (甲板)									52. 5. 6 ~ 54. 5. 5		
				菊 島 誠 一 (舵 気)									52. 8. 29 ~ 54. 8. 28	妻・子(1)	一時帰国
				近 藤 芳 久 (調整員)									52. 5. 16 ~ 54. 10. 15	妻・子(2)	
		石 井 勝 治 (機関)											52. 6. 17 ~ 53. 10. 1	妻	
				有 馬 嗣 雄 (航海号 部門)									53. 5. 12 ~ 55. 11. 10	妻	
								三 澤 淳 (機関学 科)					53. 9. 22 ~ 55. 11. 10		
													54. 2. 25 ~ 54. 3. 13		
													酒見宗男 (橋本武運 転)		
													前田昌孝 ( " )		
												岡 豊 (機 械 仕 様 作 成)			
												54. 3. 5 ~ 54. 3. 13			
												佐藤 行徳 ( " )			
												辰見 石夫 ( " )			



センター名：イラク電気産業訓練

区 別	第 1 四 半 期			第 2 四 半 期			第 3 四 半 期			第 4 四 半 期			任 期	家 族	備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
新 規													53. 9. 24 ~ 55. 9. 23		
										木村 昭 (エレベーター)			53. 11. 15 ~ 54. 4. 4		
短 期										藤岡田 茂 (冷凍空調機器)			53. 9. 24 ~ 54. 2. 15		
							近藤 正雄 (一般電気機器)						53. 11. 15 ~ 54. 2. 22		
										酒井 正己 (深掘エレベーター)			54. 5. 28 ~ 54. 6. 8		
										井下 運次 (エレベーター)			〃 ~ 〃		
										山崎 芳孝 ( )			〃 ~ 〃		
										長田 隆 ( )			〃 ~ 〃		
										田口 和孝 ( )			〃 ~ 54. 4. 29		
										石崎 政弘 ( )			〃 ~ 〃		
									千秋 昌夫 ( )			〃 ~ 〃			

センター名： ジョルダン王立科学院電子工学サービスセンター

区 別	第 1 四 半 期			第 2 四 半 期			第 3 四 半 期			第 4 四 半 期			任 期	家 族	備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
新 規													53.11.21 ~ 55.11.20		
短 期													54.2.13 ~ 54.3.29		
													鈴木 嘉 郎 (総務 顧問)		
													渡辺 重 雄 (運用 保守指導 一般照像)		
													上田 輝 雄 ( )		
													稲富 哲 二 ( ) (送電関係)		
													坂 俊 雄 ( ) (購送機関係)		
													中野 好 男 ( ) (電気通信)		
													芦田 隆 敏 ( )		

センター名： チュニジア国立漁業センター

区 別	第 1 四 半 期			第 2 四 半 期			第 3 四 半 期			第 4 四 半 期			任 期	家 族	備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
新 規													53.12.18 ~ 54.12.17		
													法 又 貞 次 (首席 顧問)		
													大 塚 富 士 男 (旋 網)		
													高 杉 重 光 (業務 調整)		
													鈴 木 直 達 (トロール調整)	専 子	
													54.1.15 ~ 55.1.14		

センター名： トルコ・イスタンブール水産職業高校

区別	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			任期	家族	備考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
継続				大森	敏夫	(チーフ)							51.7.29 ~ 54.6.22	妻	
				水間	博	(製造科)							52.7.22 ~ 54.6.22	妻 子(1)	
帰国短期		長	嶋	俊一	(調整員)	(漁具)							50.1.15 ~ 53.5.31	妻	
		岸村	政昭	(据付指導)									53.2.28 ~ 53.4.30		
		安本	義博	( )									" ~ "		
		和田	一雄	( )									53.3.12 ~ 53.4.19		
				多田	悟	(岸村指導)							53.6.1 ~ 53.7.15		
			小島	和平	( )							"			

センター名： ケニアNYS上級技術訓練センター

区別	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期			任期	家族	備考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
継続				脇山	雅史	(仕上げ)							51.4.27 ~ 54.5.25	妻 子(1)	
				島崎	功	(電気工事)							52.12.15 ~ 54.5.25	妻 子(1)	
帰国交替		木谷	幸男	(首席顧問)									51.4.27 ~ 53.4.21	妻 子(2)	
		牛山	勝	(機械)									51.4.15 ~ 53.4.14	妻 子(2)	
				藤沢	翼也	(首席顧問)							53.4.8 ~ 54.5.27	妻 子(3)	
				仁科	英雄	(機械科)							" ~ "	妻	

センター名：パラグアイ職業訓練センター

区 別	第 1 四 半 期			第 2 四 半 期			第 3 四 半 期			第 4 四 半 期			任 期	家 族	備 考	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
新 規													53.12.20 ~ 57.2.27	専		
													53.12.20 ~ 55.12.19	専	子(2)	
													54.3.2 ~ 57.2.27	専	子(3)	
															専	子(2)
															専	子(1)
															専	子(1)
															専	子(1)
															専	子(2)
														54.3.16 ~ 57.2.27		

センター名：ペルー水産加工センター

区別	第1回半期			第2回半期			第3回半期			第4回半期			任 期	家 族	備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
継 統        帰 国 交 替 期				岡田	稔	(首席顧問)							50.11.11 ~ 54.11.8	妻	一時帰国
				横井	友規	(水産加工機械)							50.11.4 ~ 54.11.3	妻・子(2)	
				引地	昭三	(化学分析)							51.6.1 ~ 54.5.31		
				山田	俊	(缶詰製造)							51.6.1 ~ 54.5.31	妻・子(3)	
				山田	義弘	(細菌検査)							51.6.1 ~ 54.5.31	妻・子(1)	
				倉沢	三郎	(冷凍機械)							51.6.1 ~ 54.5.31	妻・子(3)	
				中塚	俊二	(練乳缶製造)							51.6.1 ~ 54.5.31	妻・子(2)	
				雲見	昌弘	(調理員)							51.12.17 ~ 54.12.16	妻・子(1)	
		田中	稻蔵	(冷凍)	冷蔵技術)								50.11.1 ~ 53.10.31		
										永田保雄	(冷凍冷蔵技術)			53.11.10 ~ 55.11.9	
									平江昭二	(冷蔵庫格付及び運転)			53.5.24 ~ 54.3.23		
									加賀谷政男	(電気)			53.10.13 ~ 54.2.18		

センター名：ブラジルSENAI電気・電子職業訓練センター

区別	第1回半期			第2回半期			第3回半期			第4回半期			任 期	家 族	備 考
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
短 期					五十嵐	晃一	(電気)						53.8.11 ~ 53.8.14		
					川角	昭夫	(電子)						~		

③ 一時帰国実績表

国名	センター名	専門家氏名	等級	指導業種	滞在日数	期 間	家族	資 用	備 考	
(社会開発協力部)	インドネシア インドネシア スラウェシ工業職業訓練センター	菱沼 惣明	4	木 工	29日間	53.8.26 ~ 53.9.30	妻・子(2)	1,114,414	公 費	
		金子 文雄	2-2	電 気		54.4.12 ~ 54.5.12	妻・子(2)	510,600		
韓 国	韓国大田職業訓練院	田中 雄八	1-2	電 子	28日間	53.4.10 ~ 53.5.7	妻	145,066		
マレーシア	マレーシア船舶操縦士養成計画	片山 雅宏	2-2	船 舶 操 縦	19日間	53.3.11 ~ 53.4.2	なし	172		
フィリピン	フィリピン道路交通訓練センター	波羅 芳武	4	交 通 工 学	30日間	54.2.2 ~ 54.3.5	妻・子(1)	341,800	53年度技術協力費にて 公 費 支出	
		松原 重昭	3	交 通 計 画	25日間	54.4.16 ~ 54.5.15	妻・子(2)	353,600		
		柴田 正雄	3	交 通 工 学	30日間	54.4.20 ~ 54.5.21		117,800		
		小林 実	2-1	交 通 管 理	25日間	54.4.16 ~ 54.5.15	妻・子(1)	274,600		
		松永 典昭	1-2	交 通 工 学	28日間	54.4.1 ~ 54.5.2	妻	235,600		
エジプト	エジプトプラ機械整備職業訓練センター	藤本 篤	3	金 属 加 工 機 械	29日間	53.8.8 ~ 53.9.7	妻・子(2)	1,639,466		
		小山 拓治	2-1	首 席 領 門	50日間	53.9.12 ~ 53.12.14	妻・子(1)	670,000		
		田屋 耕作	6-2	金 属 加 工	26日間	53.12.12 ~ 54.1.15	なし	606,019		
		今富 昭雄	2-2	金 属 加 工 機 械	32日間	54.3.13 ~ 54.4.17	妻	1,266,613		
		塚崎 英俊	4	電 気 部 門	32日間	54.3.20 ~ 54.4.24	妻・子(2)	1,854,016		
		榎井 慎士	4			54.3.20 ~ 54.4.24	妻・子(2)	1,629,266		
		アラブ海連大学校	小嶋 信昭	特-2	首 席 領 門	29日間	53.10.3 ~ 53.11.6	妻	1,111,633	
			鈴木 孝	2-1	甲 板	23日間	53.9.2 ~ 53.10.3	なし	571,200	
			菊 翁 誠一	2-1	電 気	32日間	53.12.19 ~ 54.1.22	妻・子(1)	1,798,606	
パキスタン	パキスタン電信電話総局	前川 昌道	2-2	観 望 門	44日間	53.7.23 ~ 53.9.4	妻	14,260,471	公費(但し8/22~24(14日) 間は特別一時帰国扱いとして許可 (専門家派遣費扱い))	
							719,710			

国名	センター名	専門員氏名	等級	指導業種	滞在日数	期 間	家族	費用	備 考	
(林業開発協力部)	スリランカ	スリランカ高等水産講習所	高木 善之助	特3-1	首 席 観 望	30日	53.8.7 ~ 53.9.7	なし	361,900	公 費
			小林 正 一	特3-2	操 縦 員		53.5.27 ~ 53.6.27		439,000	
			松永 裕	3号	漁 撈		53.5.29 ~ 53.6.28	妻子(1)	1,152,937	
	ハル	ハル水産加工センター	雲 見 昌 弘	5-1	調 整 員	27日	53.3.22 ~ 53.4.23	妻子(1)	773,530	但し、中途より、エフ・エル水産協 加に付する業務一時滞留のため
			戸 塚 峻 二	2-2	曝 製 品 製 造	24日	53.7.14 ~ 53.8.17	妻子(2)	1,953,565	
			引 地 昭 三	2-1	化 学 分 析	27日	53.7.24 ~ 53.8.26	なし	591,300	
			山 田 義 弘	2-1	細 菌 検 査	27日	53.9.24 ~ 53.10.28	妻子(1)	1,531,655	
			岡 田 稔	1-1	首 席 観 望	32日	54.3.16 ~ 54.4.27	妻	972,720	
			瀧 井 友 規	1-2	水 産 加 工 機 械	25日	54.3.14 ~ 54.4.16	なし	529,960	
							合 計	2,317,567		
(鉱工業開発協力部)	フィリピン	鉱業研究センター	山 本 隆 一	1-1	鉱業技術指導	30日	53.8.24 ~ 53.9.22	1名	327,066	公 費
			河 崎 弘 造	1-2	4-Fアドバイザー	31日	53.12.16 ~ 54.1.15	2名	383,400	
			前 田 稔	2-1	物 理 試 験	30日	54.1.18 ~ 54.2.16	2名	383,400	
			大 久 保 大	特-2	充 用 鉱 物	31日	53.3.22 ~ 54.3.21	なし	136,400	
									合 計	

④ 子女呼寄せ実績表

国名	センター名	専門家氏名	子女名	期間		費用	備考		
				出発日	帰国日				
フィリピン	(社会開発協力隊) フィリピン道路交通訓練センター	石川 明	かおる	52. 7. 22	55. 8. 20	132,600	}		
				典子	53. 7. 19	53. 7. 31		132,600	
					咲理	53. 7. 24		53. 8. 30	132,600
						53. 8. 14		53. 8. 30	132,600
エジプト	エジプトニオブラ機械整備職業訓練センター	今島 照雄	隆	53. 7. 24	53. 8. 16	502,600	502,600円		
				53. 7. 24	53. 8. 30	56,400	586,800円		
ヘル	(林業開発協力部) ヘル - 水産加工センター	舘井 友規	達規	53. 7. 23	53. 8. 24	527,600	527,600円		
						合計 1,617,000			



## V カウンターパート受入実績

カウンターパート受入実績表

センター名	氏名	研修期間		研修科目	受入先等	備考
		月数	時期			
韓国大田職業訓練院	Mr. LEE M. SEANG-MOO	3ヶ月	53.6.11~53.9.2	コンピューター	労働省、中央電子株式会社、AKCC	
	Mr. Park, Chong-Moon	3ヶ月	54.3.22~54.7.8	電子	松下、職員教育研究財団、V=	
	Mr. Park, Seung-Chul	"	"	機械	京都総訓練	
	Mr. Kim, Young-Ho	"	"	溶接	"	
	Mr. An, Don-Young	"	"	機械仕上げ	"	
	Mr. Lee, Jong-Gill	"	"	電気	神奈川県立秦野高等職業訓練校	
日本シンカホール 訓練センター	Mr. Ong Tech Hwa	2.5ヶ月	54.2.15~54.10.31	機械	池貝鉄工、才一精工	
	Mr. Lui Khai Thai	"	"	"	"	
	Mr. Ang Kah Hin	"	"	電気	茨城訓練校	
	Mr. Chong Chee Hock	"	"	"	"	
	Miss Tang Pow Ying	"	"	電子	栃木訓練校	
	Mr. Koh Kak Hock	"	"	"	"	
	Mr. Lin Cheng Tan	16日間	53.8.21~53.9.5	職業訓練事情視察	職業訓練大学校、横河懸機他	準高取
東北タイ職業訓練センター	Mr. Watana Thongamkeco	29日間	53.8.27~53.9.24	職訓事情視察	労働省、職訓大等	
	Mr. Sommai Pondki-UA	6ヶ月	53.5.25~54.2.4	自動車整備	職業訓練校	
	Mr. Somtop Tuppattat	"	53.8.25~54.2.4	製機具整備	"	
	Mr. Borse Kanchanadol	"	53.8.25~54.2.4	板金	"	

センター名	氏名	研修期間		研修科目	受入先等	備考
		月数	時期			
タイ・モンクワ工科大学	Mr. Hoke Saejen	3ヶ月	53.5.25~53.8.24	電気工学	日立製作所習志野工場	
	Dr. Wachai Photphichit	4ヶ月	53.7.13~53.11.2	音響工学	東北大学工学部 電気工学科	
	Mr. Nitkos Krivachinda	3ヶ月	54.2.13~54.5.2	電気工学(強電)	前半 日立製作所 国分工場 日立工場 習志野工場 後半 東海大学 電気工学科	
	Miss Wandee Wuttikivantma	2ヶ月	54.3.22~54.5.23	半導体工学(照明)	松下電器産業株式会社 照明研究所	
	Mr. Manas Sangworasil	3ヶ月	54.4.16~54.7.13	電子工学(電子機器)	東京芝浦電気(株)総合研究所	
	Mr. Chorn Kimpan	4ヶ月	54.4.5~54.8.21	コンピューター技術	日立製作所 旭工場 後半 電通大にて受入予定	
	Mr. Vipon Priyapanij (36) KMIT 講師	3ヶ月	54.4.16~54.7.17	コンピューター応用	①日本電信電話公社 武蔵野電気通信研究所 ②電気通信大学(担当 速藤一郎教授)	
フィリピン道路交通 訓練センター	Leopoldo Abis	12日間	53.11.7~53.11.18	交通行政	トヨタ 首都高速交通管区 首都高速道路公団 筑波研究学園都市	高級 , ,
	Jose R. Valdecánas	"	53.11.7~53.11.18	"		
	Antonio P. Alaya	13日間	53.11.6~53.11.18	"		
	Tranquilino S. Atienza	18日間	53.11.28~53.12.15	交通管制		
マレーシア船舶機関士 養成計画	Mr. M. Rafik Khan bin Hj Kader	3週間	53.11.27~53.12.17	船員教育機関視察	運輸省 東京商船大学他	
	Mr. Ahmad bin Tang Chik	3ヶ月	54.3.12~54.6.15	造船所実習	運輸省 任友重工業(株)	
	Mr. Ismail bin Selamat	"	" ~ "	"	"	
	Mr. Tong Kam Ming	"	" ~ "	"	"	

センター名	氏名	研修期間		研修科目	受入先等	備考
		月数	時期			
アラブ海運大学校	Mr. A. H. Muamoun	3週間 1月6日 3週間	53.9.24~53.10.14	船員教育施設視察	運輸省、東京商船大学 他 、海技大学校 他 日本無線(株)	
	Mr. M. A. Aziz		53.10.19~53.11.24	船員教育行政視察		
	Mr. Ossama M Motawi		54.3.7~53.3.27	船体インディオン計算シミュレーター		
	Mr. M. F. Farid					
シヨルダン王立科学院電子工学サービスセンター	Hagop Paltikian	23日間	54.3.27~54.4.20	電気通信一般	NTT, KDD, NHK の各研究所及メーカー等	
トルコ、イスタンブール水産職業高校	Mr. Hilseyin Özer	12ヶ月	53.6.24~54.6.23	航海術	県立長崎水産高校及び県立萩野水産高校	
ケニア NYS 上級技術訓練センター	Mr. Francis Muriu Njoroge	6ヶ月	53.7.12~53.12.19	工作機械	雇用促進事業団中央技能開発センター 労働省	12/3~12/15まで 職業訓練セミナー に参加
	Mr. Peter Macharia Kagotho	4ヶ月	53.7.22~54.7.15	仕上げ	牧野フライス、池貝鉄工、滝沢鉄工、日立精機	
パラグアイ職業訓練センター	PABLO RUBEN SOSA	8ヶ月	53.7.6~54.3.13	自動車整備	労働省、雇用促進事業団、左馬路総訓 同上 同上	
	FRANCISCO ROLON	、	53.7.6~54.3.13	電気		
	AMARILLA	、				
	TOMAS SANTACRVZ BENITEZ	、	53.7.6~54.3.13	木工		

センター名	氏名	研修期間		研修科目	受入先等	備考
		月数	時期			
チュニジア国立漁業センター	BEN KHEDIJA MOHAMAD	13日間	53.7.3~53.7.15	漁業開発	東海区水研	
	GROUZE DJERBI LARBI		" "			
	KARKER ALI	21日間	54.3.15~54.4.4	施 網	吉野電気, 東京製網他	
	GUEBLAOUI ABDELAZIZ		" "	ト ロ - ル		
スリランカ高等水産講習所	KASIPILLAY THAYAPA PAM	21日間	53.6.19~53.7.8	漁業事情視察	東京水産大学, 東海区水研他	
	YOGARAMEE IRENE RA PHAEL		" "			
	DHARMADASA RANASINGHE	15日間	54.3.25~54.4.8			
ペルー水産加工センター	MCANDR CRISTOBAL ARECHE	10ヶ月	53.11.30~54.9.29	缶 詰 品	日本水産他	
	TICONA					
	SANTOS TEODORO MAZA RAMIREZ	10ヶ月	53.11.30~54.9.29	缶 詰	日本水産他	



JICA